

鏡 中 だ よ り

校 訓「最善を尽くせ」 教育目標「進んで学習する生徒」「礼儀正しく思いやりのある生徒」「健康でたくましい生徒」

「美しくあれ」 鏡石町立鏡石中学校 令和2年3月13日（金） 発行者 校長 山田 克行 第41号

ご卒業おめでとうございます 137名の卒業生が巣立ちました

※式辞より

鏡石町立鏡石中学校を巣立つ卒業生一人一人に、ただいま卒業証書を手渡しました。中学校3年間の課程を終了するとともに、令和最初の節目の卒業式を、晴れて迎えた137名の皆さん、ご卒業おめでとうございます。今、卒業生の皆さんが、手にした卒業証書は、平成29年に入学して以来、多くのことを学び、心身ともに成長し、これから広い世界に向かって羽ばたくことができる力を、身に付けたという「学びの証」です。

思い返せば9年前、卒業生の皆さんは小学校1年生になる直前、東日本大震災に見舞われ、通常の教育活動ができなくなるという経験をしました。放射能を意識しながらの生活や、屋外活動の規制など辛く厳しい体験をしました。中学校では、昨年10月の台風19号により、特に成田地区の生徒の皆さんは、床上浸水などの被害を受け、家庭生活はじめ学校生活への甚大な支障を来す悲しい出来事がありました。そして、今回の目に見えない・先の見えない新型コロナウイルスによる臨時休校、さらには在校生と来賓の参加を見送らざるを得なかった卒業式が今、挙行されています。そんな中、3年生の皆さんは、校訓「最善を尽くせ」「美しくあれ」を胸に、学力・あいさつ・部活動・清掃・学校行事等において、岩瀬地区ナンバーワンの中学校を目指し、一人一人が困難にくじけることなく、一生懸命努力してくれました。そのお陰で、私は数多くの感動的なすばらしい場面に立ち会うことができました。

毎朝、黙々と取り組んだ朝練、生徒会役員を中心に行われた朝のあいさつ運動、日々落ち着き真剣に取り組んだ授業と朝の読書活動、最高の思い出をつくるために仲間と協力した修学旅行、自分のために、クラスのために、精一杯競技した校内陸上大会や校内球技大会、主体的に準備・運営した生徒会活動、3年間の集大成として力の限り熱い戦いを繰り広げた中体連支部総合体育大会、そして心をひとつに披露した地区合唱祭・合奏祭、特に、県陸上競技大会7種目出場、バドミントン男子団体県大会出場、水泳女子個人2年連続東北大会出場と素晴らしい結果を残してくれました。また、優勝を目指し、一本のタスキに想いを込めて、懸命に最後まで走り抜いた支部駅伝競走大会、新元号に合わせて未成年の主張や、学年発表を加え、内容を充実し、生徒一人一人が主役となり、感動と記憶で大成功を収めた鏡絆祭、鏡石町民の一員として参加し盛り上げたオランダ秋祭り、町の名誉と誇り、仲間の想いを胸に、懸命に走り抜いたふくしま駅伝、進路実現のために、悪戦苦闘しながら一生懸命取り組んだ面接練習、さらに文化面でも、県レベルでの作文や書きぞめでの入賞など忘れることはできません。三年生の努力と頑張りと、活躍があつてこそその鏡石中学校であり、3年生の皆さんの姿は、よりよい伝統として、1・2年生に受け継がれていくものと思います。昨年の3年生が残してくれた「立ち止まって」のあいさつを、卒業生が鏡中の新たな伝統として引き継いでくれたことをうれしく思います。

卒業後は新たな世界での挑戦が始まり、進む道は違いますがこの鏡石中学校で、協力し合い助け合ったこと、共に汗や涙を流したことなど、三年間を精一杯過ごしたという自信と誇りを忘れず一步一步前に進んでください。将来にわたって夢と希望を持ち、たくましく生き抜く力を身に付けるとともに、社会のために、ひとのために少しでも貢献できる生き方を目指してください。卒業生の皆さんならできます。

保護者の皆様、本日はお子様のご卒業誠におめでとうございます。9年間の義務教育を終え、保護者の皆様方も、子どもたち以上に本日を迎えるまでには、口には言い表せないご苦労がおりになったことと思います。入学当初のあどけないお子様の姿が、今はたくましく成長し感慨もひとしおのことと存じます。重ねて心よりお祝い申し上げます。4月から卒業生は、それぞれの道を進みますが、全員が鏡石町の宝です。また、学校は、未来の夢と希望を育てる場所です。本日卒業する生徒の皆さんが「鏡石のために、福島県のために」中核として活躍できるよう、今後とも支え、見守って頂くことを心よりお願い申し上げます。

最後に、私事ではありますが、鏡石中学校長として4年間、教員として35年間の集大成を歴史と伝統ある鏡石中学校で終了し、無事定年退職を迎えることができることを、大変うれしく、光栄に感じております。特に、ここにおります保護者の皆様には、3年間本校の教育活動に対して、ご理解・ご協力・支えがあつてこそその鏡石中学校であつたと感じています。本当に、今までありがとうございました。この場をお借りいたしまして、心から御礼と感謝を申し上げ、式辞といたします。

令和2年3月13日

鏡石町立鏡石中学校長 山田 克行